

「和」題

今号のニ

旬の和歌山情報をお届けします！

トルコ軍艦「エルトゥールル号」遭難事故から135年

1890（明治23）年9月16日、オスマン帝国の軍艦「エルトゥールル号」が串本町の沖合で座礁・沈没しました。この事故で587名が犠牲となりましたが、地元大島村の島民による救難活動により奇跡的に69名の命が救われ、串本町とトルコとの友好関係は現在まで続いています。

エルトゥールル号が遭難した当時、献身的な救難活動により引き揚げられた遺体は、救出され一命を取り留めた士官立ち合いのもとに、遭難現場である船甲羅岩礁を真下に見下ろす檜野崎の丘に埋葬されたと伝えられています。後年になって、現在の慰霊碑が建立されました。

遭難事故から135年を迎えた今年、9月16日に慰霊碑の前で追悼式典が行われ、トルコの駐日大使や串本町長、地元住民らが多数参列しました。

犠牲者の慰霊を通じて串本町とトルコとの交流が始まり、1964（昭和39）年11月ヤカケント町と姉妹都市縁組みを結び、1994（平成6）年にはメルシン市との姉妹都市連携の正式調印を交わしました。トルコ記念館は、国際的な友愛の精神を広く伝えることを目的に、今後一層、日本とトルコの親善を深めるとともに、友好の証として建設されました。館内には遭難したエルトゥールル号の模型や遺品、写真などが展示されており、遭難事故当時の様子を知ることができます。

節目の年でもあるこの機会に、ぜひご来館ください。



①トルコ軍艦エルトゥールル号遭難慰霊碑 ②トルコ記念館 ③記念館内にあるエルトゥールル号模型

開館時間：9:00～17:00（年中無休） 問い合わせ
入館料：大人 500円 串本町産業課
小中高生 250円 電話 / 0735-62-0557



JR
新幹線
私鉄
高速・自動車専用道路
京奈和自動車道
主要道路
●今号の取材先

交通アクセス

- 羽田空港から
熊野白浜リゾート空港まで約1時間10分
- 和歌山市まで
関西国際空港からバスで 約40分
大阪市内中心部から車で 約1時間

取材をバックアップします！

和歌山県では、メディア関係の皆様取材への積極的な協力・現地情報の提供等を行っています。

お問い合わせ

■和歌山県広報課

TEL: 073-441-2032 FAX: 073-423-9500
e-mail: nagomi-waka@pref.wakayama.lg.jp

■和歌山県観光連盟 和歌山県東京観光センター

東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館B1F
TEL: 03-3216-8000 FAX: 03-3216-8002
e-mail: tokyo@wakayama-kanko.or.jp

▶和歌山県観光連盟フォトライブラリー（写真貸出）

<https://www.wakayama-kanko.or.jp/business/photos/index.html>

▶和歌山県PR動画（動画素材貸出）

<https://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/000200/media/>

▶和-nagomi-バックナンバー

<https://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/000200/nagomi/>

ふるさと和歌山応援寄付

ふるさと納税で
元気な和歌山に！

ふるさと和歌山応援寄付を通じて和歌山県を応援していただきませんか。

下記3種類の寄附金を受付しています。

- わかやま未来応援型（返礼品なし）＊令和7年度開始
- 県産品応援型（返礼品あり）
- 教育環境充実型（返礼品なし）

※詳しくは、ふるさと納税サイトをご覧ください。

<https://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/010500/furusato>



和歌山 人・もの・地域

和
nagomi

2025 vol.58

企画・発行 和歌山県
発行日 令和7年11月14日
企画編集 株式会社 Crop
制作 danchi complex
印刷 東京リスマチック

リサイクル適性
この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。



「和-nagomi-」はリサイクル適性Aランクの材料及び植物油を含有した印刷インキを用いて制作しています。